

駿台梅田校

2026
SPRING

医学部専門校舎

Press

関西から未来へ
医学部教育の今を知る

P2-3

駿台梅田校
医学部専門校舎の
魅力とは

医学部インタビュー

P4-5

大阪大学

P6-7

神戸大学

P8-9

大阪公立大学

P10-11

京都府立医科大学

P12

大阪医科薬科大学

P13

関西医科大学

P14

近畿大学

P15

兵庫医科大学

各大学に進学した卒業生と
専任講師のリアルボイスも紹介



サンケイリビング新聞社が発行するリビング新聞(豊中・吹田・箕面・高槻・茨木・尼崎・伊丹・西宮・宝塚・芦屋・神戸) 2026年2月号に掲載された記事を再編集、一部内容を追加したものです(情報は2026年1月現在)。

— 指導力×充実の環境

駿台梅田校 医学部 専門校舎の魅力とは

NEW!

2026 注目ポイント

中高一貫校 中3クラス開講

「中学生向けも開講してほしい」という声に応じて、中高一貫校の中学3年生を対象にしたクラスが、いよいよ4月からスタートします。先取り学習に対応し、スムーズに高いレベルにステップアップするため、早い段階から正しい学習方法を身に付けるのがねらい。授業は学校のない日曜日を中心。英語は、四天王寺中学校・高等学校（大阪市）で医志コースを立ち上げた大向雅士さんが担当します。

医学生限定のプライベートティーチャー(PT)

高卒クラスの多くではPTによる個別指導がセットになっていますが、高校生クラスでもオプションとして利用可能。26年度からは、駿台の指導を良く知るOB・OGの中でも、医学生に限定した個別指導が受けられるようになります。

専任講師によるプロフェッショナル個別指導

PTによる個別指導のほか、駿台梅田校専任講師による個別指導も、オプションとして設定されています。26年度から、専任講師による少人数指導がついた高卒クラス・プレミアムコースに、専任講師の個別指導がついた、さらに手厚いコースが設定されました。

【高校生クラス（現役フロンティア）】

- ・総合コース（プレミアム）／英語、数学、化学、物理または生物
- ・半総合コース（スタンダード）／2科目を選択
- ・単科コース（シングル）／希望科目を選択

【高卒クラス】<一例>

- ・プレミアムαコース／通常時間割（英語、数学、化学、物理または生物）＋専任講師少人数指導・演習授業＋専任講師個別指導＋面談＋季節講習
- ・プレミアムコース／通常時間割（英語、数学、化学、物理または生物）＋専任講師少人数指導・演習授業＋面談＋季節講習
- ・個別指導（集中講義型）コース／通常時間割（英語、数学、化学、物理または生物）＋PTの個別指導（授業形式）＋季節講習

【中3クラス】

- ・総合コース／英語、数学、化学
- ・単科コース／希望科目を選択

Access

阪急・阪神「大阪梅田駅」、大阪メトロ「梅田駅」、JR「大阪駅」からすぐの便利な立地。OSビル（大阪市北区小松原町3-3）の9階が受付フロアです。雨の日も、地下通路を利用すれば快適。



最新情報を
Instagramで
発信中



リラク
スペース

9F

勉強の合間のリフレッシュに利用できる、開放的なスペース。友人と教え合ったりおしゃべりしたり、食事をとったりするのはここで。もちろん自習に使うのもOKです。



個別指導
ブース

10F

プライベートティーチャー（駿台OB・OGの大学生）による1対1の指導も。担当するのは同性の学生で、適正・相性をみてマッチング。身近な先輩として経験を生かしたアドバイスも可能です。

※コースによりオプション



教室
(電子黒板付き)

14F・16F

授業は少人数制のクラスで。電子黒板を使って効率よく、動画なども活用した講義が行われ、演習で定着を図ります。欠席者には、後日授業の動画が配信されます。



専用自習室

B1F・8F・14F

1人ずつ区切られたブース型の自習室は自分専用。席を確保する必要はありません。室内には専用のロッカーもあるので、重い本などの勉強道具を置いておくことができます。

※コースによりオプション



開放自習室

14F

一般の教室を開放した、誰でも使える自習室。



駿台梅田校医学部専門校舎は、関西地区初の医学部専門校舎として誕生し、昨年3周年を迎えました。医師を志す高卒生、高校生を対象に質の高い教育と環境を提供し、2026年からは、中学3年生対象クラスも新設されます。



次世代の医学を生み出し 世界を牽引する研究者を育成

自由な学問的気質や先見性を精神的な柱として受け継ぎ、世界をリードする医師・研究者の養成を掲げている大阪大学医学部医学科。吹田キャンパス（吹田市山田丘）で、医学部長の石井優さんに聞きました。

求めるのは誰とも違う“とがった人”

「大阪大学医学部医学科が求めるのは、一言で言えば『とがった人』です」と石井さん。

「医学部は、医療を支える人材を養成する場であるのはもちろんですが、本学は特に、将来の医療を作っていく医学研究者を育成する場でありたい。研究医の減少が懸念されていますが、世界の医学を牽引するような気概のある人、今はまだよく分からない病気を解明したい・新しい治療法を見つけた人というモチベーションを持った人に来てもらいたいと考えています」

研究力を培う各種カリキュラム

限を決めず、さらに上にとがらせる。そのためには、学生生活でもカリキュラムをこなして満足するのではなく、他の人とは違うこと、誰もしていないことにチャレンジしてほしいです」

研究者に導くカリキュラムの一つとして、1年生では「基礎医学体験実習」で研究に触れる機会があります。3年生では、他大学に先駆けて導入された伝統ある科目「基礎医学講座配属」が、3カ月間、じっくりと基礎医学研究に専念します。

また、早期から研究を志す人は「学生研究員コース」として、研究室に自由に参加が可能。さらに通常のカリキュラムに加えて研究を進める「MD研究者育成プログラム」も用意され、早期からの活躍をバックアップ。「学会発表や留学のサポートを受けることができ、プログラムを修了すると、初期研修を経て大学院に進学するときに試験が免除されるメリットもあります」

近年の医学教育は、水準が上がり質が担保される一方で、均一化する傾向もあるといえます。「上

り、海外留学も積極的に支援している同大学。「期間はまちまちですが、医学基礎講座配属（3年生）、研究室配属（5年生）の時期や夏休みなどを利用して、学生の約半数が留学を経験しています。協定校以外に、各研究室が相談を受けて紹介する留学先もあります。学生のうちだからこそ、他の学生が行かない場所、日本人のいない環境にチャレンジしてもらえたらいいですね」

専門教育と共通教育の交差で学習を深化

石井さんの学生時代は、入学後2年間は一般教養中心で、専門科目を学ぶことはなかったそうです。「現在は、早い段階から医療現場に触れる『アーリーエクスポージャー』が取り入れられ、本学でも1年生から臨床体験実習を行っています。一方で、物理・化学など一部の共通教育科目は3年生での実施を試行中です。医学と並行して学ぶことで、より有機的な理解が得られるのではないかと考えています」

大阪大学医学部を目指す中・高校生には、「受験勉強をしつかりやるのは重要ですが、そのうえで余力をどう使うかが大事」と石井さん。「誰からもやれと言われていないけれど、自分は何がしたいのか、何を究めたいのかを考えてやってみてください。簡単には分からないと思いますが、考えて答えを出そうとする姿勢は、入学後もその先の人生でも生きてくるでしょう」

研究拠点の一つに、昨年ノーベ

ル賞を受賞した坂口志文特任教授が所属する、免疫学フロンティア研究センターがあります。「免疫学・感染症学は、欧米型の天然痘ワクチンを日本に広めた緒方洪庵からの伝統です。ほかにも、再生医学、ゲノム技術をはじめ、分野トップレベルの研究者が集まっています」

駿台梅田校OBの在学生にききました

大阪大学に通う駿台梅田校卒業生の緒方海斗さんと専任講師の北川健太郎さんが、同校舎の学びを話してくれました。

—駿台梅田校の授業はいかがでしたか？

緒方 高2・高3の2年間、英語を受講していました。扱う長文は難度が高く、その中に受験で重要な文法が多く含まれていました。記述式の問題でも、単なる和訳ではなく、文章の意図をくみ取った訳し方を教えてもらったのが役立ちました。

北川 典型的な題材に加え、医系長文もよく扱うので、医学部志望の生徒も好奇心がそえられるようです。少人数制なので、毎週添削を行い、英作文も一人一人細かく具体的に指導しています。

緒方 授業以外に個人で解いた大学の過去問も、丁寧なコメント付きで添削してもらえて、とても心強かったです。長文では、重要単語を整理し、例文とともに覚え方まで指導してくれたので、読解だけでなく英文にもそのまま生かせました。

—学習面以外のサポートもありましたか？

緒方 面接の練習をしたときは、発言内容をメモして、それに対するアドバイスをいただきました。北川先生には、模試の成績を見て改善点を教えてもらいましたし、受験前日には電話で気合を入れてくださいました。北川 最後に激励したくて連絡したのですが、彼は超然としていて、大丈夫だと思いましたね。

—大阪大学の魅力を教えてください。

緒方 まず、総合大学であるため、医学部以外の学生とも交流できる点が挙げられます。医学部に関しては、充実した研究施設や研究内容を紹介してくれる講義が1年の前期にあり、研究室見学の機会もあります。臨床だけでなく研究の道もあることを知って、自分がどの分野に興味を持てるのかを探るのが魅力です。

—後輩へのメッセージをお願いします。

緒方 大阪大学の入試問題は確かにレベルが高いですが、特別な才能が必要というわけではありません。正しい努力を積み重ねることが重要で、諦めずにしっかり勉強を続けられれば、必ず実を結ぶと思います。



大阪大学
医学部長・医学系研究科長
石井優さん

医学部医学科 アドミッションポリシー

- ①高度な倫理観に裏付けられた豊かな人間性を持ち、組織においてリーダーシップを発揮できる者
- ②医学科の教育課程を履修するに必要な高度な学力、知性および語学力を有する者
- ③医学の進歩に貢献するとの強い信念を持ち、それを実現する行動力を有する者
- ④多様な価値観を受け入れる柔軟性と知への探究心、自由で豊かな発想力を持ち、創造性を発揮できる者
- ⑤社会における自らの役割を理解し、協調性と責任感をもってそれに貢献する意欲のある者

専任講師に聞く 入試傾向と対策

旧帝国大学の一つで、受験者のレベルが非常に高く、偏差値70以上の競争に。バランスのとれた総合的な高い学力が必要です。

【英語】

重厚な短文の精密な解釈から、長文の全体像の把握まで、出題のバリエーションが非常に豊富。英作文も和文英訳と自由英作文の両方が出題され、総合的な力が評価されます。日頃から幅広い題材に接して本質的な英語力を養うことが大切です。

【数学】

1題あたり約30分と時間はある分、質・量ともに難易度が高く、多くの受験生が何十年分もの過去問を解いて臨みます。計算量が多いのが特徴で、突飛な発想よりも、標準的な内容をどこまで自在に使いこなせるかが勝負。

【化学】

教科書では出会わない物質や反応も扱われ、問題を丁寧に読みとって理解する高度な思考力が問われます。論述問題もあるため、理解した内容を自分の言葉で的確に表現する力も必要に。知識量にとどまらない力が求められます。

大阪大学
医学部医学科 1年生
緒方海斗さん（清風南海高等学校出身）



駿台梅田校医学部専門校舎
専任講師（英語）
北川健太郎さん



神戸大学

医学科、保健学科、医療創成工学科からなる神戸大学医学部。ポートアイランドには、神戸大学医学部附属病院国際がん医療・研究センターなどの関連施設が多数

基礎研究から社会実装まで 創造的発想を豊かに伸ばす

医学の研究成果を広く社会に生かすことを目標とする神戸大学医学部では、神戸市とともに「神戸未来医療構想」にも取り組んでいます。楠キャンパス(神戸市中 中央区楠町)で、医学部長の村上卓道さんに聞きました。

医療人に不可欠なコミュニケーション力

「医学部の学生には、高い学習意欲や探究心と、人に尽くす・思いやる気持ちを求めます」と村上さん。「入学後は覚えるべきことが多いですが、なぜこうなるのかと創造的な発想で課題を解決する『研究マインド』を大事にしてほしいです」

「医学の進歩には、基礎研究と臨床研究、両者の橋渡しとなる研究も必要ですが、中でも基礎医学研究医の養成は急務と考えます」

「医学の進歩には、基礎研究と臨床研究、両者の橋渡しとなる研究も必要ですが、中でも基礎医学研究医の養成は急務と考えます」

その上でコミュニケーション力を重視。「各分野の学問が進化した今、高度な医療では複数の専門家による『集学的医療』、チーム医療が一般的に。他科の医師とのディスカッションや看護師・技師との連携ができません。患者さんにも、病気の理解を促し不安を和らげる対話『ムントセラピー』が大切です。国際的

研究医の養成は急務と考えます」

研究医の養成は急務と考えます」

「新医学研究コース」で基礎医学に触れ、2年生の「基礎配属実習」では4週間の研究活動に参加、3年生以降も希望に応じて研究を継続できます。5年生から大学院に進んで、博士号取得後に学部で復学し、医師国家試験を目指すM.D. Ph.D. コースや、学部卒業後

神戸大学の医学科では、1年生の「新医学研究コース」で基礎医学に触れ、2年生の「基礎配属実習」では4週間の研究活動に参加、3年生以降も希望に応じて研究を継続できます。5年生から大学院に進んで、博士号取得後に学部で復学し、医師国家試験を目指すM.D. Ph.D. コースや、学部卒業後

「新医学研究コース」で基礎医学に触れ、2年生の「基礎配属実習」では4週間の研究活動に参加、3年生以降も希望に応じて研究を継続できます。5年生から大学院に進んで、博士号取得後に学部で復学し、医師国家試験を目指すM.D. Ph.D. コースや、学部卒業後

企業と共に医療機器の研究開発に取り組む拠点も

実習は、1年生の関連病院での初期体験実習を皮切りに、大学院のほかに介護福祉施設や在宅ケアの現場などの豊富な機会が。6年生では、アジアや北米をはじめ、多様な協定校での海外臨床実習を選択できます。「5年生にも医学英語研修(ハワイ)の機会があり、年間50〜60人が海外へ。1・2年生での海外研修も積極的に後押しします」。専任教員による医学英語の授業も検討中だそう。

また、25年度には、医学部に医

療創成工学科が開設されました。「多くの志願者があり、高い意欲を持った学生が熱心に学ぶ姿に手ごたえを感じています。大学院には、神戸未来医療構想の柱、国産医療機器開発の拠点となる『メドテックイノベーションセンター』もあります。産学連携で、日本初の手術支援ロボット『Hinotori』に続く機器を送り出せるような研究を続けてもらえたら」。同センター直結の国際がん医療・研究センターには、ハイブリッド

手術室やICUを整備し、遠隔ロボット手術の実用化も進められているのとか。大学院は、26年度に医学研究科と保健学研究科が統合。例えば医療創成工学領域でも、公衆衛生を扱う未来社会医学領域や看護学・作業療法学等の健康科学領域を横断的に学ぶことで、新たな成果が期待されます。「VUCAの時代」といわれる不確実な社会に対応できるように、総合知と専門知を兼ね備えた、実社会で役立つ人材の育成を目指します」

神戸大学 医学部長・医学研究科長 村上卓道さん

医学部医学科 アドミッションポリシー

- ① 生命科学・医学に強い興味を持ち、探究心と学習意欲が旺盛な学生【求める要素: 関心・意欲】
- ② しっかりとした基礎学力を身につけている学生【求める要素: 知識・技能】
- ③ 協調性があり、問題解決においては独創性と指導力を発揮できる学生【求める要素: 思考力・判断力・表現力、主体性・協働性】
- ④ 国際的に活躍する意欲を持った学生【求める要素: 主体性・協働性、関心・意欲】

「勉強するにも患者さんに寄り添うにも、健康と体力が必要」と話す村上さん。「臨床、基礎、どの分野でも、最先端を走って地域や世界のリーダーになろうという高い目標を持つ人を行っています」

専任講師に聞く 入試傾向と対策

1つの問題にとらわれず臨機応変に対応し、標準問題で高得点をとることが大事。共通テストでもバランスよくしっかり得点しておくことが有利でしょう。

- 【英語】 時間内にすべての問題を解かれるかのスピード勝負です。文章自体はそこまで難しくないので、高得点の争いに、場合によっては問題を諦めるなど、緻密なタイムマネジメントで最後まで解く姿勢が必要になります。
- 【数学】 大阪大学と比べると1題あたり24分でやや易しくなりますが、油断はできません。記述問題をスピード感を持って解ききる必要があり、特に苦手分野が含まれると大きく差がつくため、緊張感のある試験といえます。
- 【化学】 典型的な問題からやや発展レベルまでが多く、合格点も高くなります。新奇な問題に挑むよりも、教科書の内容を隅々まで理解し、確実に解く完成度を高めること。基本的な操作を完璧にすることが大切です。

駿台梅田校OBの在学生にききました

神戸大学 医学部医学科 1年生 長妻一希さん(開明高等学校出身)



神戸大学に通う駿台梅田校卒業生の長妻一希さんと、専任講師の澤井亮さんが、同校舎の学びを話してくれました。

—駿台梅田校の授業はいかがでしたか？

長妻 授業は、数学は得意だったのでSクラスを受け、苦手な英語はAクラスを受けるなど、自分のレベルに合った授業を受けることができたのがよかったです。大学生のプライベートティーチャー(PT)による個別指導では、化学を基礎から教わり、受験が近づくと臨機応変にいろいろなことをみてもらいました。身近な女性の先輩という感じで話しやすかったです。1日の過ごし方としては、午後4時半に授業が終わったあと、5時までは友達とご飯を食べたりする自由時間で、5時から9時ま

では自習にあてていました。

澤井 コースにより、駿台卒業生のPTによる個別指導が付くのですが、基本的には同性で、生徒との相性をみてマッチングしています。

—授業以外にはどんなサポートがありましたか？

長妻 先生の方から声をかけていただいて、定期的に面談がありました。学習日に入試情報を教えてもらったのもおもしろくて息抜きになりました。

澤井 学習日は週に1回設けている日で、校舎からの連絡事項や入試情報などを共有しています。

長妻 どこに願書を出すか迷っていたときに、各科目の専任講師の先生に、大学ごとの特徴を聞いたのもよかったです。

—神戸大学での学びの魅力を教えてください。

長妻 1年生から研究活動を体験できる新医学研究コースというのがあります。前期の間に全ての研究室を見学して、夏休み以降、行きたい研究室があれば自由に通うことができます。勉強以外にバレーボールの部活も頑張っていて、先輩とのつながりも楽しいです。

—後輩へのメッセージをお願いします。

長妻 私の場合、友達と一緒に帰る約束をしたから最後まで残って自習を頑張らないと、というのが原動力の一つでした。日々の積み重ねが最終的に結果につながるので、多少の息抜きをしながら勉強を続けてほしいです。



大阪公立大学

大阪市立大学と大阪府立大学が統合して2022年に開学。医学部には、医学科のほか、森之宮キャンパスを拠点とするリハビリテーション学科も

都市型医療を実践する場で 新治療・研究への挑戦を

大阪公立大学医学部医学科では、「智・仁・勇」を有する医師・研究者の育成を目指しています。各線天王寺駅にほど近い阿倍野キャンパス（大阪市阿倍野区旭町）で、医学部長の鶴田大輔さんに聞きました。

英語教育や国際交流をさらに推進

求める人物像について「3つの基本理念の『智』は医学に必要な知識、『仁』は患者さんへの思いやりの心、『勇』は新しい治療や研究に挑戦する努力・勇気を示します。その素地を備えた人を迎えたい」と話す鶴田さん。

それらを着実に伸ばす教育の一つとして、「医学研究推進コース」では、3年生全員が約3カ月間、研究室に配属されて基礎研究に取り組みます。「私も学生時代に経験しましたが、この期間に初めて英語論文を書く、終了後も継続して研究に参加するなど、将来の礎となる経験を得られる機会になっています」。中には、アフリカでの寄生虫学の研究に参加できる研究

室もあるそう。英語論文の読解も、背景にある意図まで読み取れるよう、2年生で学びます。海外の多数の大学・機関と協定を締結している同大学では、この3月にもモンゴル国立大学を訪問して外科修練の意見交換を行うなど、積極的な相互交流が行われて

臨床技術を磨く充実の環境
大阪市内唯一の大学附属病院を備え、多様なニーズに迅速に対処しつつ医療機関とのスムーズな連携を図る、都市型医療を体験できるのも同大学の特徴です。技術を磨く環境も充実。外科の臨床実習前には手術支援ロボットのシミュレーター研修が行われ、医学・看護学生や研修医らがトレーニングに活用するスキルズシミュレーションセンター（SSC）も拡張されました。「伝統的に教員と学生の垣根が低く、上級生が下級生を、研修医が上級生を指導する風土が根付いています」

とも自由に交流し、イノベーション創出につながれば」

入試では、多様な学生受け入れのため、国際力を評価する方式などを検討中とのこと。なお、高校時代の理科の選択では「医学に近い生物が望ましいというわけではなく、物理で思考力を鍛えることもよいと思います」

薬を作るといふ夢を持って進学する人が、医学生からも現れることを期待します」

阿倍野キャンパスに新たな共創の場を整備

大阪公立大学では、2025年9月、大阪府城東区森之宮に新キャンパスがオープン。阿倍野キャンパスを拠点とする医学部医学科でも、1年生の外国語や基礎教養科目などは、この森之宮キャンパスで履修します。

大阪市内唯一の大学附属病院を備え、多様なニーズに迅速に対処しつつ医療機関とのスムーズな連携を図る、都市型医療を体験できるのも同大学の特徴です。技術を磨く環境も充実。外科の臨床実習前には手術支援ロボットのシミュレーター研修が行われ、医学・看護学生や研修医らがトレーニングに活用するスキルズシミュレーションセンター（SSC）も拡張されました。「伝統的に教員と学生の垣根が低く、上級生が下級生を、研修医が上級生を指導する風土が根付いています」

大学院では、創薬科学研究科が26年度に新設されます。「農学、理学、工学など多様な分野が融合し、医学からも教員が加わり、新

会では損得で動く人も増えているように感じますが、医学は人間関係とコミュニケーションで成り立つもの。多くの人と接し、その場の損得ではない義理人情も大事にしてほしい」と鶴田さん。「目先だけを見ず、10年・20年先、さらに自分がいなくなった後を託せる人を残すためにどうすればよいかを考え、行動してほしいと思っています」

Interview



大阪公立大学
医学部長・医学研究科長
鶴田大輔さん

医学部医学科 アドミッションポリシー

医学部医学科のディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーの基礎となっている、「智・仁・勇」の3つの基本理念を理解する素地を有する学生を求め、

- 「智」は医学を推進する旺盛な向学心と知識を意味し、これらを有している人。
- 「仁」は人への博愛の心を意味し、人を包みこむ広い心を有している人。
- 「勇」は医療を実践する決断の勇気を意味し、積極的な行動を起こせる人。

専任講師に聞く 入試傾向と対策

2022年の大学統合以降、全国的に人気が高まり、受験者層もハイレベルになっています。数学をはじめ、思考力を問う問題が多い印象です。

【英語】文章が長く癖があるものも多いため、読む力を養う必要があります。記述よりも、あらかじめ用意された選択肢の中から正解を選ぶ客観的問題への対応力がカギに。復活した自由英作文の対策も必要です。

【数学】非常に難易度が上がっていて小問の段階から難しいのが特徴。大問は4題なので、1題落とすと全体の25%を失うという、リスクが大きい試験です。発想の飛躍よりも粘り強い思考力が求められます。

【化学】設定は比較的素直ですが、問題文が長いので、限られた時間で正確に読み取り、情報を処理する力が求められます。実験系の問題も出題されるため、手順や操作など細部の理解が重要です。

駿台梅田校OBの在学生にききました



大阪公立大学
医学部医学科 1年生
伊藤優克さん（金蘭千里高等学校出身）

大阪公立大学
医学部医学科 1年生
吉村深太さん

大阪公立大学に通う駿台梅田校卒業生の伊藤優克さんと専任講師の吉村深太さんが、同校舎の学びを話してくれました。

—駿台梅田校の授業はいかがでしたか？

伊藤 高卒クラスを受講しました。校舎に常駐の専任講師の先生がいて、いつでも質問ができる体制がよかったです。苦手だった英語も、勉強法を一から聞いて成績アップ。答えは、答えの論理や日本語の正しさなども丁寧に教えていただいたと思います。環境としては、梅田にあるので通いやすいですし、自習室に自分専用の机やロッカーがあって、重い荷物を持ち運ばなくていいんです。

—講師からはどんなサポートがありましたか？

伊藤 朝遅くなるのがあって、生活指導をしていただ

いたことも(笑)。共通テストの後に、大阪公立大学の過去の過去問を解いてみたら全然できなくて、どうしよう…ってなったんですけど、先生方が背中を押してくれました。吉村 週2回ずつと答案を見てきたので、化学はこれくらいできるという彼の力が分かっていた。大阪公立大学の数学は難問揃いですが、数学を含む他教科の講師と密にコミュニケーションをとり、各種のデータを踏まえ、総合的にみて大丈夫だろうと判断して出願を勧めました。

—大学生活はいかがですか？

伊藤 新しくきれいな森之宮キャンパスと、街中にある阿倍野キャンパスのどちらも通うのが楽しいです。1年生の早期実習が印象深く、看護師さんに付いて現場

を見ることで初めて知れたことがたくさんあり、チーム医療のイメージがわかりました。一番楽しみなのは部活。ラグビー部で西日本医科学学生総合体育大会に向けて頑張っています。

—後輩へのメッセージをお願いします。

伊藤 梅田校で、大阪公立大学SSCでの医療体験に参加できたことはモチベーションアップになりました。高3の時点では合格できると思っていたのですが、卒業後は、化学でもまず基礎を固め、夏からは吉村先生の授業をもう1回復習して追いつこうと計画的に勉強しました。1年間頑張れば成績が伸びるのでやりきってください。



京都府立医科大学

京都府民の寄付で設立された西洋医学の教育病院「療病院」を起源とし、2022年に創立150周年を迎えた。医学科と看護学科を備える

最新の医学・医療を地域に還元 京都の智と技を世界へ発信

「世界トップレベルの医学を地域へ」を理念に掲げ、多数の医師・研究者を輩出してきた京都府立医科大学医学部医学科。河原町キャンパス（京都市上京区河原町通広小路）で、副学長の橋本直哉さんに聞きました。

リーダーとなる人材を全国から募集

「世界トップレベルの医学を地域へ」という理念には、世界で発信されたものを地域に還元するだけでなく、京都から世界への発信も含まれます。4つのアドミッションポリシーの中でも、コミュニケーションに必要な国語力・英語力は非常に重視するところですよ」と話す橋本さん。

リーダーとなる人材を全国から募集。取り組み方や物事を自発的に成し遂げる力、リーダーシップや他者との意見やコミュニケーション能力を育てます。

4年間を通じた英語教育にも注力。ユニークなカリキュラムの一つが、下鴨キャンパスで1年生対象に行う、京都府立大学・京都工芸繊維大学と3大学合同の教養教育。京都学などの幅広い科目があり、他大学の教員や学生と交流する機会にもなっています。

国内外で医学分野のリーダーになれる人材をと、26年度入試では、これまで京都府ゆかりの地域枠のみだった学校推薦型に、全国一般枠が加わりました。「高校時代の活動の振り返りに基づく面接やグループディスカッションを通して、目標への取組む機会にもなっています。」

重視する英語教育は1年生から4年生まで実施され、ネイティブスピーカーによる医学英語や、すべて英語で行う診療を想定した国際医学英語などを学びます。「海外の提携校は、アメリカのオクラホマ大学やイギリスのリー

ズ大学、エディンバラ大学ほか20校以上あり、5・6年生で臨床実習生として派遣するプログラムに参加する医学学生は20%を超えました。また、外国人留学生との交流を促進するKISAという学生団体が、ワークショップ開催など積極的に活動しています。学生生活では、クラブ活動が盛んで掛け持ちする人も多いそう。「アットホームなキャンパスで和気あいあいと過ごしています。授業で質問を受けることも多く、学生と教員の距離も近いです」

京都府北部で看護学科との合同実習や長期臨床実習

「自身の将来像を描く一助にと、1・3年生には附属病院での早期体験実習があります。また5年生では、看護学科の3年生と共同で、京都府北部で1週間の地域医療実習を行います。附属北部医療センターのほか、診療所や介護施設の現場で、地域に根差した医療を体験する有意義な機会になっています」

スタート。「通常は1カ月単位のローテーションで診療科を回るクリニカルクラークシップ2（臨床実習）のうち、継続した4カ月間を充てることで、外来から入院治療、退院、在宅ケアという患者さんの暮らしにより密着した学びが可能になりました」

2024年には、大学院・北部キャンパス地域医学コースも設置。「北部地域で診療にあたる医師のキャリア形成に寄与するものと期待しています。臨床医にとつ

て、診療はもちろん最重要ですが、臨床研究と教育のバランスも大切。科学的な視点を持って診療を行い、学問を進化させる「フィジシャンサイエンティスト」を目指してほしいです。また本学は、味覚、咳や嘔下（えんげ）に関わる新たなシナプスの型の発見や、京丹後長寿コホート研究など、基礎医学・社会医学の研究でも実績があります」

京都府立医科大学副学長 橋本直哉さん

Interview



医学部医学科 アドミッションポリシー

- ①生命の尊厳を重んじ、医学者・医師の職責を自覚し全うできるため人間愛と高い倫理観を有する人
- ②「学問の都」京都で自ら医学を学び、他者と連携しながら生涯にわたって研鑽をつみ、地域の医療に最善を尽くす熱意と探究心を有する人
- ③国際的視野に立ってトップレベルの医学・医療を京都から世界へ発信できるための向上心と自ら考え学ぶ力を持った人
- ④すぐれた医学・医療を地域に展開するために必要な使命感とともに、リーダーシップとコミュニケーション力を有する人

深いものですが、人類が幸せに生きていくために一緒に学んでいきましょう」と受験生にメッセージをくれた橋本さん。初夏には、京都の蘭方医を描いた創立150周年記念企画の映画「幕末ヒポクラテスたち」が公開予定だそうです。

専任講師に聞く 入試傾向と対策

西日本の医系単科大学の中では最難関。個別試験で差がつきにくい傾向です。関西の国公立医大では珍しく小論文が課されます。

- 【英語】かなり高度な内容のため、強弱をつけ、解くべき問題を確実に解くことが重要。ライティングの比重が高く、語数の多い自由英作文なども出題されます。日頃から書く作業も行って、力を付けておくことが求められます。
- 【数学】難易度は全国でもトップクラス。合格者の得点が5割程度ということも、実際の試験では、「これは解かない」と判断することも選択肢になります。取れる問題を見つけて取捨選択することが重要です。
- 【化学】問題の分量が多いことに加え、思考力を要する問題が多く、解答に至るまでの計算や考え方を丁寧に記述する力も必要です。他の科目同様、捨てる問題を見極める実践的なトレーニングが欠かせません。

駿台梅田校OBの在学生にききました



駿台梅田校医学部専任講師 北川健太郎さん

京都府立医科大学医学部医学科1年生 武田淳弘さん（冷泉高等学校出身）

京都府立医科大学に通う駿台梅田校卒業生の武田淳弘さんと専任講師の北川健太郎さんが、同校舎の学びを話してくれました。

駿台梅田校の授業はいかがでしたか？

武田 高卒コースを受講し、英語と数学では授業で出された添削課題を丁寧に添削してもらったのが良かったです。月曜から土曜、朝から夕方まで梅田校にいて、普段は自分専用の自習席を使っていたのですが、開放教室でも自習ができ、気分転換しやすい環境が整っていました。飲食やおしゃべりができるスペースもあって、同じ目標を持つ仲間と教え合ったりした時間は印象に残っています。一番よかったのは、分からないところが先生のいるフロアにすぐ質問に行けたことです。

北川 自習席の確保に気を使う必要がなく、専用ロッカーもあるのが本校舎の特徴。講師は専任で梅田校に常駐しているので、授業以外でも質問や添削に対応することができます。また、教科指導の講師とは別に、生徒の特性に応じた担任講師を付けています。面談を中心に、各教科指導の講師と連携して指導を行っています。武田 京都府立医科大学を目指す早くから決まっていたので、それに合わせて、担任の先生には模試の結果を細かく見ていただきました。一京都府立医科大学の魅力はどんな点ですか？ 武田 単科大学で規模が大きくない分、密なコミュニケーションが取れると感じています。また、研究設備が

充実していて、基幹病院である附属病院では、多様な症例を学べる機会があります。1年生のうちに幅広い診療科の現場に同行できる早期体験実習では、たくさんの学びがありました。一後輩へのメッセージをお願いします。 武田 京都府立医科大学は過去問にできるだけ早く触れることが大切だと思います。共通テスト後に初めて見たら途方に暮れると思うので（笑）、可能性があるなら早めの取り組みをおすすめします。 北川 英語をはじめどの教科もレベルが高いので、取捨選択して取るべき問題はしっかり正答することが必要です。日頃から、過去問を通して大学が求めているレベルを知っておきましょう。



医学部長・医学研究科長、副学長 金子 一成さん

関西医科大学



使命感・倫理観の高い プロフェSSIONナルな医療人に

1928年に大阪女子高等医学専門学校として設立以降、約9000人の卒業生を輩出している関西医科大学（枚方市新町）。「建学の精神『慈仁心鏡』のもと、慈しみ・めぐみ・愛を心の規範に生きる、プロフェSSIONナルな医師の育成を目指します」と、医学部長の金子一成さん。

臨床現場での見学実習を行う「白衣の日」を、1年生から導入。「医療プロフェSSIONナリズムの実践」の授業を通して、医学を学

ぶ心構えを固めていきます。「看護学部・リハビリテーション学部との合同講義・演習では、多職種連携を体験し、協働する力や患者さんのQOL（生活の質）向上への意識を高めます。グループに分かれて医療にかかわる事例を討論するLPBLという授業では、問題解決力を養います」

また、実習は、附属の医療機関
— 先進的な研究にふれる機会が

2022年には附属光免疫医学研究所が、2024年には附属病院に国際がん新薬開発センターが開設され、がんの新治療や新薬の治験に積極的に取り組んでいる同大学。2024年に文部科学省の「高度医療人材養成拠点形成事業」に選定され、先進的な臨床研究・個別医療の最適化を推進する医師と、それをアシストする学生らの環境作りが始まっています。おいが人にもたらす作用を応用する「感覚創薬」の研究も特色の一つです。

医学部 アドミッションポリシー

- 1. 高い倫理性と豊かな人間性を有する人
- 2. 医学・医療の進歩に貢献する熱意を有する人
- 3. 協調性を備え、高いコミュニケーション能力を有する人
- 4. 課題を発掘する好奇心や探究心を有する人
- 5. 自己啓発・自己学習を継続する意欲を有する人

「23年度に学費を大きく減額し、9方式ある入試を通して多様な人材を求めています。地域医療から先進的な医療まで、幅広い学びが可能な環境で、人間性豊かな医療人を目指してほしいと思っています」

在学生にききました



関西医科大学 医学部医学科2年生・宮田花さん（左、四天王寺高等学校出身）と、同1年生・片山空さん（右、大阪府立春日丘高等学校出身）

程や提出書類の情報を整理してくれるなど、学習面以外にも親身にサポートしてくれたのが心強く、とても助けになりました。

— 後輩へのメッセージをお願いします。

宮田 関西医科大学は、飾らない自然体の人が多く、勉強に部活にと何事にも全力投球する姿に刺激を受けています。1年生の「白衣の日」では診療の現場を見て視野が広がりました。受験では、成績は努力に比例して上がるわけではないので、最後まで諦めないこと、そして「正しい方法で、努力することが大切だ」と感じます。私自身、ここでのアドバイスを聞いて学習法を見直したことで、変わりました。

片山 受験勉強はつらいですが、自分の理想の医師像を見失わずに自分を信じてやり切してほしいと思います。

関西医科大学に通う、駿台梅田校卒業生の宮田花さんと片山空さんが、同校舎の学びを話してくれました。

— 駿台梅田校の授業や環境はいかがでしたか？

片山 午前・午後各1科目の高卒コースは、多くの科目を毎日やるよりも効率よく復習できました。レベル別のクラス分けで、自分に合った授業を受けられたのがよかったです。宮田 高2・高3で生物と化学を受けました。特に生物は少人数で分らないことはその場ですぐ教えてもらえましたが、自習の時間にもよく質問に答えていただきました。片山 自習室には自分専用の座席とロッカーが完備され、気分転換したくなったら開放されている部屋も利用できる。充実した環境でした。進路についても多くの情報提供を受けて相談に乗っていただき、手厚いサポートがありました。宮田 先生方だけでなく、受付スタッフの方も受験日

専任講師に聞く 入試傾向と対策

【英語】 毎年変化があり、傾向を絞り込むのが難しい大学です。その場の臨機応変な対応力が求められます。ここ数年出題が続く自由英作文は、国公立大の併願者に負けないよう演習で慣れておくことでよいでしょう。【数学】 年度によって、また大問ごとにも難易度に差があり、特化した対策がとりにくいといえます。一般的な演習問題に近いものの、ひねりが加えられているため、解ける問題をしっかり選んで解くことが大切です。【化学】 難易度の高い問題も散見されますが、全体としては標準的なレベルです。各分野が比較的バランスよく出題される中、生物に関連のある生理化学の高分子分野は頻出なので、しっかり学んでおきたいものです。

大阪医科薬科大学



意欲と知的好奇心を高める カリキュラム

「至誠仁術」を学是とする大阪医科薬科大学医学部（高槻市大学町）は、学生の自主性を重んじ、自由な校風が特徴です。

「入学者には、高いモチベーションと知的好奇心を持ち、新しい学びに喜びを見出してほしい」と話す、医学部長の矢野貴人さん。2年前からは解剖実習の時期を早め、1年生で実施していることも、自覚と意欲を高める一助に。26年度から、診療参加型臨床実習の開始時期も4年生の秋に前倒しされ



医学部長・医学研究科長 矢野 貴人さん

ます。

薬学部・看護学部との多職種連携教育は、1年生から6年生までの折々に実施。「今の医療現場は、他の専門職との協働が欠かせません。そこで必要なコミュニケーション力は、精力的にクラブ活動に励む中でも養われていると感じます」

— 伝統を受け継ぎ、新しいものを生み出せる人を

「卒業生は開業医が多く、全国各地で地域医療の担い手として貢献。一方で研究活動も奨励しており、学生研究員制度は40年以上になります」。同大学は、新しいがん治療研究に取り組む関西BNC T共同医療センターも設置しています。

「学内での留学生との交流や、海外の協定校での実習は、国際交流センターがサポート。女子学生の積極的な姿勢がみられます」。入試制度では、専願制の推薦入試で募集人員の拡大を検討中です。2025年夏に大学病院新本館が完成。2027年には、医学部

在学生にききました



駿台梅田校医学部専門校舎 専任講師（英語）・北川健太郎さん（左）と大阪医科薬科大学 医学部医学科1年生・辻川真央さん（右、高槻高等学校出身）

「す。また、文部科学省の「数理・データサイエンス・AI教育プログラム（リテラシーレベル）」に認定されていて、プログラムは必須科目となっています。の前身・大阪高等医学専門学校開校から100周年を迎えます。「伝統を継承し、そこから新しいものを生み出そう」という探究心のある人を待っています」

医学部 アドミッションポリシー

- 1. 医学を学ぶ明確な目的と意欲をもっている人
- 2. 医学を学ぶために必要な知識・技能、思考力・判断力・表現力をもっている人
- 3. 人に対する思いやりと豊かな人間性、および高い倫理性をもっている人
- 4. 他人の意見を尊重し、コミュニケーション能力を涵養できる人
- 5. 知的好奇心と探究心をもって、自ら生涯にわたり課題の発見と解決に取り組むことのできる人
- 6. 柔軟な思考ができ、多様化と国際化に向かう現代社会に適応できる人

専任講師に聞く 入試傾向と対策

【英語】 高いレベルの記述力が求められます。自分だけでは完成度を判断しにくいので、日頃から答案を見てもらって良い点・改善点を明確にし、質を磨いていくことが合格への近道といえます。【数学】 近年、試験時間が90分から80分になり、ややスピードが求められるように。学校教材の延長にある受け入れやすい問題が中心で、普段の学習がそのまま力になるでしょう。【化学】 私立大学の中ではレベルが高く、理論化学と有機化学の分野が多く出題されるのが特徴。特に有機化学では、教科書にない物質や反応の仕組みを考えさせるなど、暗記では答えられない難問があります。

大阪医科薬科大学に通う駿台梅田校卒業生の辻川真央さんと専任講師の北川健太郎さんが、同校舎の学びを話してくれました。

— どのような授業を受講していましたか？

辻川 高2では物理・英語・数学、高3では加えて化学の通常授業を受け、春季・夏季講習や共通テスト対策講座なども取っていました。特に、二次の前期試験直前の科目別集中講座は、共通テスト用に知識が散らばった頭の中を整理して、二次試験に必要な知識を思い出すのに役立ちました。北川 集中講座の授業では、どの大学にも通じる普遍性の高い内容を講師が整理して網羅。大学別対策に偏りすぎず、効率的で質の高い学習を直前まで提供しています。— 授業のほかに役立ったと感じることは？ 辻川 自分は疑問を全部解決したいタイプなので、授

業外で納得できるまで先生方に質問できたのがとてもよかったです。模試の結果で不安になることもあったのですが、相談するとデータを見ながら具体的なアドバイスをいただけて、実現への道が明確になり、安心することができました。北川 教務は駿台全校舎の豊富なデータや合格実績を分析し、教科指導の講師は「その大学の問題を解く力、などを評価。両者の視点から支援するのが強みです。— 後輩へのメッセージをお願いします。 辻川 大阪医科薬科大学は自由な校風が特徴で、勉強と競技スキーの部活を両立しています。将来を見据えた1年生での早期体験実習が、これまでで一番印象的でした。医学部受験は大変なことや落ち込むこともあると思いますが、必ずいつか終わりが来ると思ってひたすら勉強することかなと思います。



Interview

兵庫医科大学



医学部長・医学研究科長 石戸 聡さん

2026年9月に大病院新棟オープン控える兵庫医科大学医学部(西宮市武庫川町)。医学部長の石戸聡さんは「日本医学教育評価機構の基準に沿ったグローバルスタンダードな教育が近年の流れ。本学も、能動的な学びで学修成果を基軸とした『アウトカム基盤型教育』に注力しています」と話します。

6人〜8人程度のグループで議論を重ねて解決法を導くTBL(チーム基盤型学修)は、1年生と医学部長の西尾和人さん。国際化の点では、ネイティブスピーカーによる英語での講義など実践的な医学英語に力を入れます。「入試でも、医学に通じる題材の独自問題で総合的な力を測っています」。大学が費用を負担する

医学部 アドミッションポリシー

1. 医師となることについて明確な目的と情熱を持っている人
2. 医学教育プログラムに対応できるしっかりとした基礎学力を有する人
3. 豊かな教養と人間性を有する人
4. 病める人に対する思いやりを持ち、痛みを共感できる感性を持つ人
5. 自己犠牲の精神と社会に奉仕する精神を持つ人
6. 常に努力を怠らない強い向上心を持ち、自ら進んで学修し、生涯にわたって自己啓発・自己学修・自己の健康増進を継続する意欲のある人

自主性を尊重する同大学ならではの研究医コースもあります。「2年生冬から研究室に所属し、一部授業は配信動画で自由に自学できるプログラムで、研究を後押ししています」

26年度入試では、総合型選抜にエキスパート養成入試を導入。学費の約半額を奨学金として貸与し、次世代の外科系医師の養成に力を入れ始めました。「医師とは重大な責務を伴い、自己研鑽が欠かせない職業。自分

「次世代の研究医・臨床医を育てるユニークな取り組み」と向き合い、目指す姿を考えて進路を選択してほしいと思います」

他学部と協働、国際基準の医学教育を目指す

から導入。段階に応じて、薬学部・看護学部・リハビリテーション学部の学生とのIPE(専門職種連携教育)も実施されます。「臨床実習では、医療チームの一員として役割を担う、診療参加型のクリニカル・クラークシップを取り入れ、この実習でも他学部の学生と協働する機会を拡充していきます。また、4年生からの臨床実習期間を長くとれるよう、今

の2年生以降はカリキュラムを更新しています」試験は多いものの、学生同士が協力して乗り越える雰囲気があるのだそう。医学教育センター、臨床教育統括センターが、医師への道を細やかにサポートしています。

在学生にききました



駿台梅田校医学部専門校舎 専任講師(化学)・平尾敦さん(左)と兵庫医科大学 医学部医学科2年生・内田こころさん(右、神戸海星女子学院高等学校出身)

のが便利で、日曜日も通っていました。常駐している先生方いつでも質問できるので安心感があり、苦手な面接は何度も対策してもらいました。受験ではメンタルを保ち続けることがとても大切になりますが、その点でも支えていただきました。平尾 面接の練習は本番さながらの雰囲気、複数の講師の視点でアドバイスします。また、日頃から生徒さんの話をよく聞き、表情を見て、適切な声かけを心がけています。一後輩へのメッセージをお願いします。内田 兵庫医科大学はアクセスがとても便利で、ゴルフ部の活動やアルバイトも楽しんでいます。学内の人たちは優しく、最新の医療について学べる環境が整っています。医学は大変ですがとても面白い分野なので、ぜひみなさんも頑張ってください。

兵庫医科大学に通う駿台梅田校卒業生の内田こころさんと専任講師の平尾敦さんが、同校舎の学びを話してくれました。一授業はどんな風に進むのですか? 平尾 高卒コースは1科目3コマ、1コマ目で教科書レベルでポイントを丁寧に説明、2コマ目で典型的な問題の演習と解説、3コマ目で少し難しい問題にトライするなど、単元ごとに基本から応用までを扱い、しっかり定着を図ります。内田 1科目合計3時間ありますが、休憩を挟んでまた集中できる、メリハリのある授業でした。一駿台梅田校のよかった点は? 内田 大学別のコースやレベルに合ったクラス編成の授業で、梅田校ならではの少人数制が自分に合っていたと思います。自習室に自分専用の机やロッカーがある

専任講師に聞く 入試傾向と対策

【英語】マーク式だけでなく記述式もあり、さまざまな形式の問題が含まれます。和訳・英訳の内容は比較的オーソドックスですが、英作文には難しい問題も見られるので、日頃から書き慣れておく必要があります。【数学】全範囲から幅広く標準的な問題が出題されます。小問集合を含む計3題と量は少なめですが、大問がやや難しく、苦手分野が出ると得点を下げること。焦らず継続して演習に取り組むことが大切です。【化学】無機化学が出ないわけではありませんが、理論化学・有機化学の割合が高めです。大問1が標準的な問題の傾向にあるため、難問に挑む以前に、対応できる問題で確実に得点を落とさないことが重要です。



Interview

近畿大学



医学部長 西尾 和人さん

2025年に創立100周年を迎えた近畿大学。医学部は、11月、大阪狭山市から堺市南区の南海泉ヶ丘駅近くに移転しました。「医学教育の標準化が進む中、本学も日本医学教育評価機構の認定を受け、明確化した目標(アウトカム)に着実に到達するための仕組みを導入。知識・技能だけでなく、態度面でも個別的な確かな評価を進めます。倫理観と責任感を備えた良い医師となって、地域社会や国際社会に貢献してほしい」

と医学部長の西尾和人さん。国際化の点では、ネイティブスピーカーによる英語での講義など実践的な医学英語に力を入れます。「入試でも、医学に通じる題材の独自問題で総合的な力を測っています」。大学が費用を負担する

「看護学部と共に新キャンパスで学ぶ」と新しい「おおさかメディカルキャンパス」には、病院、医学部のほか、2026年4月に看護学部が加わります。「薬学部との連携講義に看護学部も参加。自主的な学習の場であるラーニングコモンズでのコミュニケーションも、将来のチーム医療につながると期待しています」医療現場に近い形でトレーニングができるシミュレーションセンターや、少人数のグループで課題解決を図る「チュートリアル」専用室など施設が充実。新病院には死因究明センターも設置されています。「手術ロボットをはじめ、最新機器を備えた病院での実習も楽

医学部 アドミッションポリシー

1. 医学を志し、そのために必要な強い意思と高い理想を持つ人
2. 医学の課程を学ぶために十分な基礎学力と継続的学修姿勢を備える人
3. 自ら課題を発見し、解決していく意欲にあふれる人
4. 奉仕の精神と協調精神に富む人
5. 倫理観と責任感に富む人
6. 医療を通じて地域社会、国際社会に貢献する意欲のある人

専任講師に聞く 入試傾向と対策

【英語】記述式はなくマーク式のみ。問題量が多く、難易度も高い中でスピードが求められます。難しい単語も立ち止まらず読み進める必要があり、時間配分や解く順序の戦略も重要。過去問で十分慣れておきましょう。【数学】範囲に数学IIIが含まれないのが特徴で、図形問題が多い点に注意しておきましょう。マーク式で記述は不要ですが、スピードが大切。英語・理科と比べて、得点源にしやすいといえるでしょう。【化学】理論・有機・無機がバランスよく出題されます。難易度はさほど高くないものの、計算量が多いのが特徴。細かな数値を最後まで合わせる意識で一般的な演習問題を解き、情報処理力と計算力を養うのが大切。

創立100周年、アウトカム型の教育で着実に目標達成へ

海外研修プログラムも人気で、4年生の希望者から選抜。ベトナムやイギリスのほか、今年3月から台湾の病院とも提携予定です。

在学生にききました



駿台梅田校医学部専門校舎 専任講師(英語)・北川健太郎さん(左)と近畿大学 医学部医学科1年生・宮田詩さん(右、大谷高等学校出身)

近畿大学に通う駿台梅田校卒業生の宮田詩さんと専任講師の北川健太郎さんが、同校舎の学びを話してくれました。一通熟するようになったきっかけは? 宮田 安定していた英語の成績が下がりが始めて不安になったので、高3のときに英語を受講するようになりました。授業は週1回でしたが、学校帰りに自習室を利用しやすくて、授業外でも過去問の添削などしてもらいました。何度行っても先生は嫌な顔をすることなく、励ましながら指導してくださるのがありがたかったです。受験前の冬に落ち込んで家に籠っていたときも、声をかけていただきました。北川 普段は元気なのにどうしたんだろうと気になって。集中できる環境があるし、学習の提案もできるから、顔を出してみたらと伝えました。

宮田 北川先生はもちろん、授業を受けていない教科の先生も質問に答えてくれたりと、親身になってくださる先生が多いんです。出願のときは高校と塾とで意見が分かれてとても迷ったのですが、偏差値だけではない自分の学習状況に基づいたアドバイスを受けて、納得して判断できました。北川 各自の特性や能力に合う進路を普段から意識し、経験則による受験者の動向予測も踏まえてサポートします。一後輩へのメッセージをお願いします。内田 近畿大学の医学部は、移転してアクセスがとてもよくなりました。教授との距離が近く、相談に乗っていただけるのも魅力です。受験では、最後まで諦めないこと、特に夏は「誰よりも勉強してやろぞ」という気持ちで取り組むことで、合格につながると思います。

駿台梅田校開校2年間の 合格実績

梅田校 合格実績【2023年開講1年目・2024年開講2年目】

2023年

国公立大 医学部医学科

16名

(防衛医科大学校含む)

旭川医科大	1名	島根大	1名
福井大	1名	香川大	1名
名古屋市立大	1名	愛媛大	2名
滋賀医科大	2名	高知大	2名
大阪公立大	1名	防衛医科大	1名
和歌山県立医科大	2名		
鳥取大	1名		

私立大 医学部医学科

49名

岩手医科大	3名	大阪医科薬科大	2名
東北医科薬科大	1名	関西医科大	4名
獨協医科大	1名	近畿大	8名
北里大	1名	兵庫医科大	8名
東海大	3名	川崎医科大	1名
金沢医科大	3名	久留米大	2名
愛知医科大	5名	福岡大	2名
藤田医科大	3名	産業医科大	2名

2024年

国公立大 医学部医学科

22名

(防衛医科大学校含む)

弘前大	1名	大阪大	1名
福島県立医科大	1名	神戸大	2名
金沢大	1名	岡山大	1名
名古屋市立大	1名	広島大	1名
京都府立医科大	1名	島根大	2名
滋賀医科大	1名	香川大	1名
奈良県立医科大	1名	高知大	2名
大阪公立大	1名	熊本大	1名
和歌山県立医科大	2名	防衛医科大	1名

私立大 医学部医学科

59名

岩手医科大	1名	大阪医科薬科大	7名
東邦大	1名	関西医科大	13名
東海大	3名	近畿大	8名
金沢医科大	1名	兵庫医科大	7名
愛知医科大	9名	久留米大	1名
藤田医科大	5名	福岡大	3名

※表記の合格者数は、梅田校校内生のみの実績であり公開模擬試験のみの受験生は含んでおりません。
なお、一人で複数合格している場合も、それぞれ合格者数に含みます。

梅田校専任講師紹介、合格実績・合格者の声はInstagramをチェック! >>



SUNDALUMEDA



第一志望は、ゆずれない。

駿台梅田校 [医学部専門校舎]

〒530-0018大阪市北区小松原町3番3号 OSビル(梅田校・受付9F)

TEL.06-4397-3910

【お問い合わせ時間帯】 平日・土曜日13:00~20:00/日曜日・祝日10:00~17:00